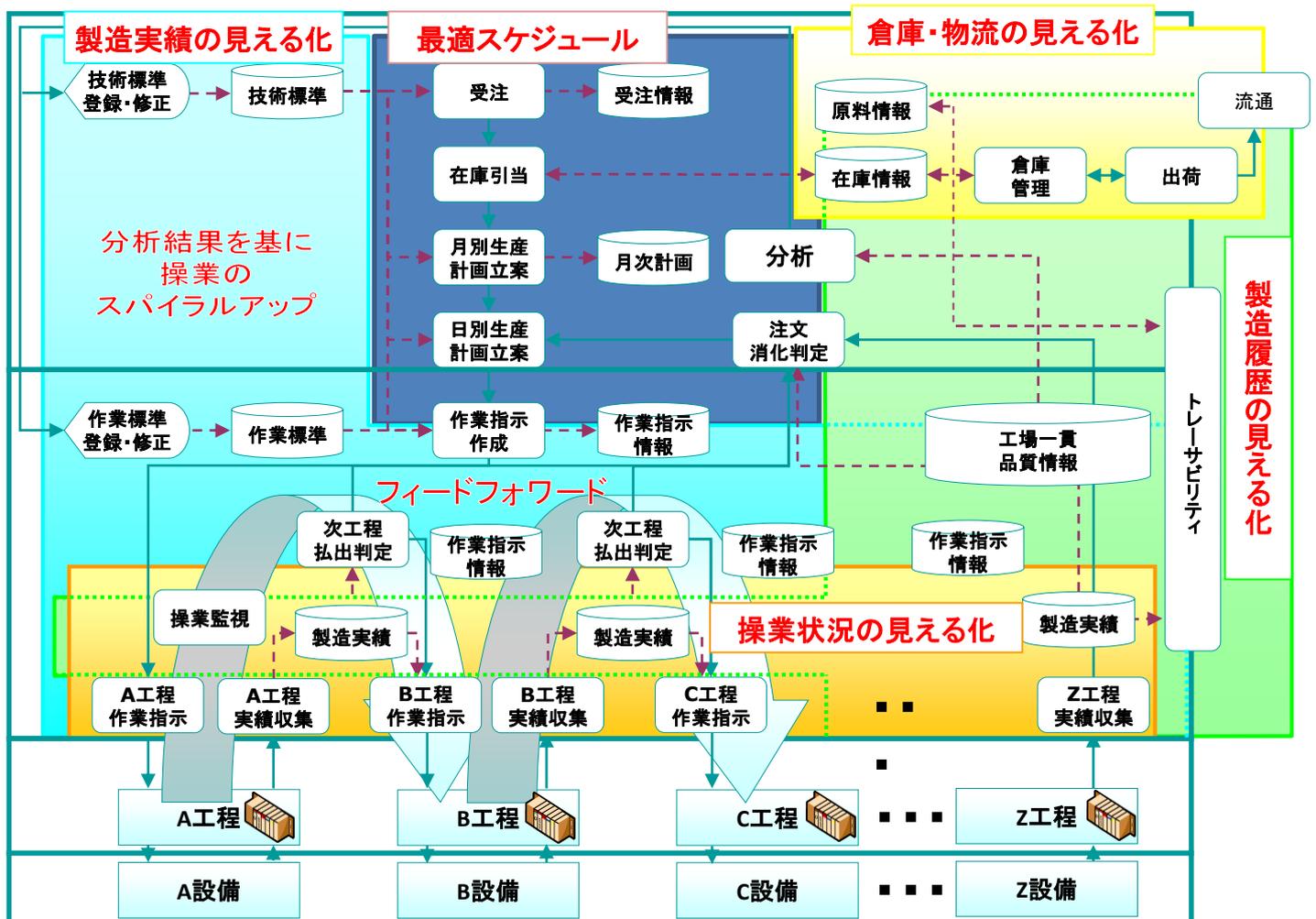


生産現場を支援する見える化

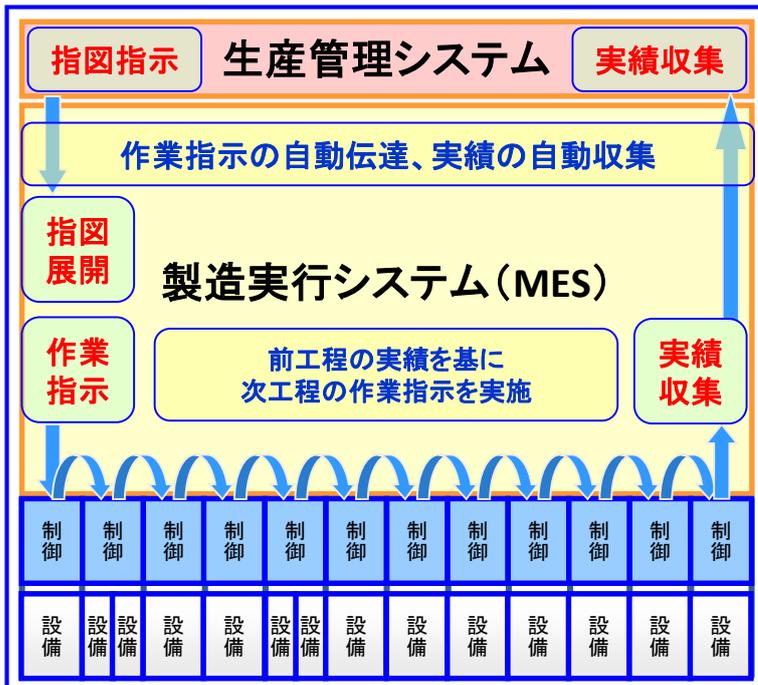
システム導入のメリット

<p>1. 品質を向上させる 製造実績の見える化</p> <p>製造実績を把握することにより、品質向上に向けた技術・作業標準の向上を支援できます。 また、最適な製造条件が自動で設定可能となり、操業の品質を向上させます。</p>	<p>2. ヒューマンエラーを防止する 倉庫・物流の見える化</p> <p>バーコードやRFIDを使用した現品認識を実施し、ヒューマンエラーを防止します。</p>
<p>3. 異常を迅速に/事前に検知する 操業状況の見える化</p> <p>操業状況を監視することにより、異常の迅速な検知を可能にします。 また、時系列データから、設備の状態を把握することにより、異常の兆候監視が可能となります。(傾向管理)</p>	<p>4. 生産～出荷・物流まで追跡する 製造履歴の見える化</p> <p>製品の履歴情報を把握することによって、製品がどのように製造され、現在どこに存在するのか追跡できます。 また、取引先へ、製品の情報を開示することも可能になります。</p>

システム事例

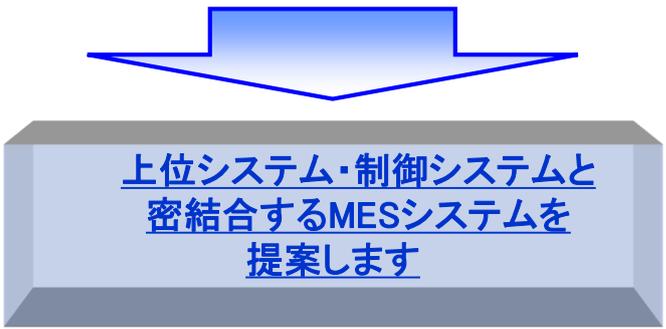


上位システム(生産管理)および制御システムと密結合するMES



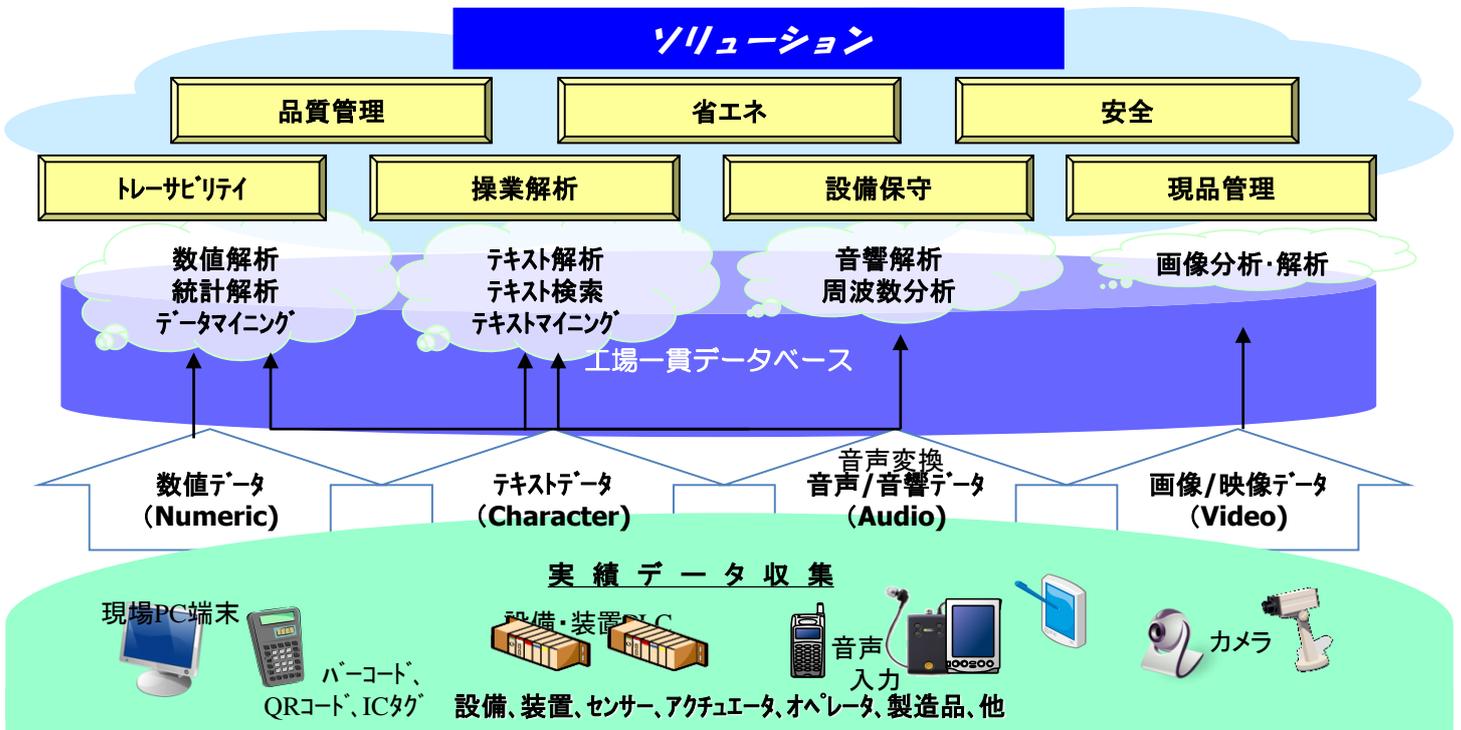
制御システムと密結合するMESシステムは、上位システムの負荷を軽減します。
MESシステムが各工程の制御システムに対して**指図展開・作業指示・実績収集の機能**及び工程間ロットの関連紐付けを実装する為、上位システムで実装する必要がありません。

製造に関わる情報(指図指示・作業指示)が変更になる場合に影響を小さく抑えることができます。



将来を見据えたシステムの構築

製造現場からは様々な情報が収集可能です。数値データやテキストデータは勿論のこと、音声データ、画像データなども収集・管理し、これらの情報を連携させることで、多くの具体的問題が解決できます。



お問い合わせ

日鉄テックスエンジ株式会社 電計事業本部

■営業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル TEL : 03-6860-6630

■システムソリューション事業部 システム2部北九州システムグループ

〒805-8555 福岡県北九州市八幡東区前田1320-4 TEL : 093-288-5080

<https://www.tex.nipponsteel.com>